

新青年 (第十三卷) 目次

初秋(表紙).....松野一夫
湖畔の夜(三六版).....タース・ハート

御服装の英皇儲殿下
時事畫報.....
エヴェレストの登山.....

梅島勝一—松野一夫

明治天皇御集

時事獨逸賠償問題

川村五峯(二)
法學士 稻垣守克(二)

愛馬の生別

生品新太郎(三)
陸軍大佐 田所成恭(六)

野に立てる人(詩).....
青年諸君よ、初一念を貫け.....

永田光夫(三)

乃木將軍の記念館.....

瀬頭紫雀(三)

無線電話の時代来る

延原謙(六)

水喧嘩

浦野芳雄(五)

珍談二つ.....

(六)

世界の珍談.....

(七)

不良少年から蠻島王へ

朝倉瀧三郎(三)

三年越しの大登山.....

(七)

夫殺し珍裁判(樞民地口)

田中放浪(三)

マリー・セレスト號(三)

コーナンドイル(三)

故國の空を望んで.....

秋山五村(七)

自然の復讐(懸賞)

田中健三郎(三)

懸賞小説選評.....

一記(者(七))

漂流した南洋土人.....

(一〇三)

面白い話.....

(一〇六)

悩みある友へ

日本力永 田 桐(六)

- ◆一般的な煩悶の諸君へ.....(六)
- ◆旅賣のない諸君へ.....(一〇〇)
- ◆家庭に障碍ある諸君へ.....(一〇一)
- ◆婦人の海外發展希望者へ.....(一〇二)
- ◆進路に迷へる諸君へ.....(一〇三)

次の頁を見よ

労働青年の手記

- ◆北國の養孤場から……………北海道 生(一六)
- ◆砂糖移出場の生活……………臺灣 生(二〇)
- ◆六月の日記から……………東京 廣(三三)
- ◆懐しき故國の友へ……………米 國 遠藤 實(三三)
- ◆學校を出てから……………岡山 村田 正男(三三)
- ◆罐詰工場の日記……………北海道 野坂 猛(三三)
- ◆労働青年を讀ふる歌……………南島 詩人(三三)
- ◆鑛山に働く人……………松澤 雪松(三三)
- ◆新刊紹介……………(一〇)
- ◆和歌……………羽生 操(三三)
- ◆俳句……………松澤 雪松(三三)
- ◆海外發展問答……………日本力行會回答(三三)
- ◆誌友俱樂部……………(三三)
- ◆廿日から廿日迄……………(三三)
- ◆編輯局から……………(三三)

特別附録 フリーマン集

盗まれた金塊……………(一五)

青色ダイヤ……………(一七)

遺言狀の行方……………(三〇)

連載探偵小説

灰色の男……………(四)

女流作家として、當代随一の評あるオルツイ夫人の傑作、王朝流賊の陰謀を探查する灰色の男の活躍を見よ。他に類例なき歴史探偵小説。

壁の孔……………(三)

「巴里の名物伊達男、花形コノがあれ通りやんす」——その伊達男、巴里警視廳の名探偵コックニエユの豫想は果然的中して、怪事件は突發した。その結果は？

グレル氏事件……………(五)

不可思議なる殺人、グレル氏事件の秘密を握る者は誰ぞ？
 フォイル探偵の苦心は今や漸く怪事件の核心に觸れんとす。

私の殺した男……………(六)

毒及毒殺の研究……………(一六)

オルツイ夫人 天草焔人譯 (二五)

モフエツト 保篠龍緒譯 (二五)

フロースト 青木羊太譯 (二〇)

モウリス・ロスタン 水上規矩雄譯 (二六)

醫學博士 小酒井不木(一六)